



まちさ〜ち

- ◆人口:9,205人 ※平成26年9月末時点の統計値
- ◆面積:約0.44km² (西三国地域の一部を含む)
- ◆主な施設:三国商店街、阪急三国駅

炊き出し訓練



可搬式ポンプのデモンストレーション



▼中学生がグラウンドに集合



三国地域の特徴

三国地域は、淀川区の北部に位置し、阪急宝塚線三国駅の東側に広がる地域です。淀川区内で最も多い23の町会があり、住宅、商業施設、工場などが混在しています。

この地域では、三国駅前の放置自転車対策に力を注いでいます。

大規模な防災訓練を実施

9月5日(土)、三国中学校で、約1,400人が参加する大規模な防災訓練が行われました。

校庭で地震車が動き出すのを合図に、一斉に避難訓練が始まりました。避難してきた人々が体育館に集まり、三国中学吹奏楽部のオープニング演奏の

後、グラウンドで消防署と地域防災リーダー、中学生防災リーダーが合同で可搬式ポンプのデモンストレーションを披露し、消防署レスキュー隊ヘリが上空を巡回しました。

中学生と地域住民が合同で行う訓練メニューでは、中学生防災リーダーも訓練の指導に当たり、地域防災の担い手として力を発揮していました。

大阪ハンブルグ青少年交流事業でドイツの防災を学んできた中学生の視察報告と中学生防災リーダーの活動報告もあり、炊き出し訓練で作ったカレーをみんなで試食して解散しました。

地域、中学校、消防署、区役所、自衛隊が協力する大規模な訓練でしたが、日頃の地域活動での皆さんの連携が、ここでも力を発揮していたように思います。

【三国地域活動協議会】

事務所: 三国社会福祉会館
住所: 淀川区三国本町3-30-6
☎6399-2330



さん ぜん さかき 三前 栄会長から

三国地域活動協議会は、「みんなで楽しく元気よく」をモットーに活動しています。公園清掃、駅周辺放置自転車対策啓発活動、防災訓練、盆踊り、運動会、ボウリング大会、子ども会サマーフェスティバルなど多くの活動を通じて、地域の絆を築いています。これらの活動はfacebookや地域広報紙「あしたのみにく」で発信しています。

スピード

チャレンジ

それいけ、まさふみ!

淀川区長 さかき まさふみ 榊 正文

学力向上のカギ、それは「睡眠」

今月の「よどマガ!」は、今年度から始まった分権型教育行政として、区を挙げて子どもの睡眠を守る取り組み「ヨドネル」を特集しました。

全国学力・学習状況調査の結果から、大阪市の子どもの睡眠習慣は、全国と比べかなり乱れていることが分かっています。また、残念ながら大阪市の子どもの学力は全国平均と比べ過去から厳しい状況が続いています。

もっとも私は、この学力データは子どもの成績を表すだけでなく、大阪市の教育行政の通信簿だと捉えています。税金をお預かりして行政を行う以上、卒業までに必要な学力を身に付けてもらう、いついつまでに全国平均まで向上させる、というのは行政として当然めざすべきもの、義務であると考えています。

区長としてやるべき教育支援は何か。就任以来、校長先生方との対話の中で出たアイデアを事業化し、試行錯誤を続けてきま

した。子ども・家庭の福祉の現状も見えてきました。そして、その中でひとつの結論に至りました。学校の授業が大切なのは言うまでもなく、学校はこれまでもそしてこれから一生懸命子ども達と向き合っていく。ただ、学力に一番影響を与えているのは生活習慣ではないか。であれば、小さい頃から良い生活習慣を身につけ、学校の環境が落ち着いていれば、自然に学力は身に付いていくはず。ここを支援していくのが区役所の役割ではないか、ということです。

寝る・子・は、育つ!!

昼はしっかり学び、遊び、運動する。夜は十分な睡眠をとる。その基本中の基本を、学校・家庭とタッグを組んで取り組む、という区全体の方針を立てました。研究機関とともに、科学的データに基づいて睡眠の重要性も発信していきます。スマホやゲームの誘惑、今問題になっている夜中の出歩き、その防止にも目を向けることにもなります。

寝る子は育つ。この原点、基本に立ち戻って、学校・保護者の皆さまとともに取り組みを推進します。